

片瀬のぞみだより

日本基督教団片瀬教会付属

片瀬のぞみ幼稚園

2026年1月号

家庭通信 2025 No.21



「安心のなかで自信をもって自由に」



みなさん、明けましておめでとうございます。2026年も片瀬のぞみ幼稚園らしく明るく元気に神さまに守られながら喜びと感謝、祈りを大切にして子どもたちとの生活を豊かに過ごしていきましょう。

いよいよ2025年度の片瀬のぞみ幼稚園の業も残り3学期のみとなりました。大人はつついカウントダウンモードに入って「これは大丈夫かな？あれがまだできなくて心配。」と子どもの心配なところにクローズアップしてしまいがちですが、この時期こそ子どもたちのこれまでの成長を喜び合いたいと思います。それがその子自身もっている性質（得意なこと、苦手なこと、興味があることなど）への理解があり、心配を軽減できるヒントが隠されているのではないのでしょうか。では、どのような場面で子どもたちひとりひとりの力が発揮されて、その子らしさを見ることができるのでしょうか。それは、やはり「安心」で「自信」を持って「自由」に心と体を動かす時だと思えます。私たち大人でもそれは変わらないはずで、誰でも新しい社会や環境、集団に飛び込むときには大なり小なり緊張と不安に包まれたはずで、子どもたちも初めての社会となったこの片瀬のぞみ幼稚園において各々初めは緊張と不安の中でのスタートだったことでしょう。でも、大丈夫、今では子どもたちひとりひとりがこれまでの幼稚園での生活で「安心」と「自信」と「自由」を獲得しているように感じます。だからこそ、3学期の子どもたちの姿は要チェックなのです。“できることやできないことを見定めることに注視していきましょう”ではなく、子どもたち自身が自分の性質を駆使して「安心」と「自信」と「自由」を獲得したそのたくましい姿を見ていきましょう。でも、日々の生活ですから毎日毎日たくましくないかもしれません。それでも、振り返ってみましょう、2025年の4月に新入園、進級を迎えた時のドキドキの可愛い顔を。私から見ると、今ではひとりひとりがたくましく、たのもしく、いさましく見えます。3学期も2学期同様、随時保育参観を受け付け子どもたちの様子をご覧いただけますので子どもたちの力が存分に発揮される3学期ともに見守っていただければ嬉しいです。ご理解とご協力のもと3学期もよろしくお願ひします。

園長 横山 流